

南畑地区公民館運営審議会会議録

所管課 南畑公民館

会議名	平成24年度 第2回南畑地区公民館運営審議会
開催日時	平成24年11月14日(水) 午後 7時00分から 午後 8時40分まで
開催場所	南畑公民館 2階 会議室
出席者	審議会委員：長堀善光、秋元富美子、栗原利江、吉川英亨 事務局：木村館長、中田、坂間、畠山
会議次第	別添のとおり
会議資料	別添のとおり

開 会

(7:00) 1 あいさつ(概要)

長堀善光議長

地区体育祭、青空市場と無事終えることができ、お礼申し上げます。

今日は新メンバーで1回目の会議となりますので、議題についてご意見をいただきたい。

木村久志館長

本日は、吉川局長が委員となって、初めての会議となるので、全員の自己紹介をお願いします。なお、長堀委員は南畑地区の委員の代表であるとともに市全体の公民館運営審議会議長もされていますので、改めて紹介します。

※事務局含め全員の自己紹介ののち、本日の傍聴者についてはいない旨の報告がある。

※議事の進行は議長、説明は館長から行われる。

議 題 (1) 公民館事業評価について

南畑公民館の場合、事業は下半期に集中しているので、今回は事業の終わった2つについて評価をお願いしたいと前置きした後、事業評価シート(別紙参照)に基づき、館長から参加者、予算、主な内容、成果、課題、参加者の意見、総合評価(公民館の意見)、地区公運審の意見の順にそれぞれの説明がある。委員からは、事業評価シートに記載された内容でおおむね了承を受ける。

(2) 南畑公民館企画運営委員会会議(9/25開催)の報告について

館長より1回目の企画運営委員会で説明した内容(企画運営委員会を立ち上げた背景(22年6月答申)とその趣旨)と、2回目の会議(12/4)で予定している説明内容(公民館事業の説明)について話があり、引き続き質疑応答を行う。

(主な説明内容)

- ・ 企画運営委員会は答申を受け、4公民館同一方向で進めているもの。鶴瀬・水谷では地域が広すぎることもあり、各種団体に集まっただき意見交換の機会として会議を開催しており、企画運営委員会として立ち上げるまでには、さまざまな課題がある。一方、東については市内で二番目のまちづくり協議会が立ち上げられたが、その中身は防災が中心であり、企画運営委員会をその中で行うのか、別に組織化するのか様子をみている状態。南畑公民館については、2度目の会議を12/4に開催した後、年度内にもう一回、会議を開き企画運営委員会に関する質疑応答を行って今後の方向性について意見を伺いたいと考えている。また会議は年4回くらい開催していきたい。企画運営委員会は他館との足並みを揃えて行っていくことになっているが、委員さんからさまざまな意見をいただければ、25年中にも公民館事業に反映させていきたい。この企画運営委員会には、公運審からは議長と吉川委員に参加していただいているが、栗原委員、秋元委員にも参加をお願いすることもありますので、よろしく申し上げます。

(3) その他

以下の3点について、館長から説明がある。

① 耐震及びエレベーター設置設計の進捗状況について

まもなく設計が終わり、来年度の工事に係る予算についても要求をしており、明年1月にはH25年度予算の内示を受ける。設計額が明らかになれば、財政課と予算の調整を行う。

耐震の主な工事内容としては(ア)各階トイレの間仕切りを耐震強度のある壁に作り直す、すべての便器の様式化、女子トイレのレイアウト変更(便器数3から2への変更を含む)、(イ)ホール内倉庫の間仕切りの壁の作り直し、ユニットバスにしてシャワーを使えるようにする(避難所としての機能確保)、(ウ)倉庫を広げるとともに現在ある縦折机をすべて新調する(机の幅は60cmから90cmへ)、(エ)1階事務室脇の廊下側の壁補強。

エレベーター設置に関する説明として、設置場所や工事に伴う影響部分(昇降口にあたる1階ホール脇の中庭への出入口部分、和室2(10畳から6畳へ)、倉庫(すべて取り壊し)、2階昇降口脇へ新たな倉庫の設置)について説明がある。

工事期間は、平成25年10月から翌年の2月ごろと見込まれる。部屋の貸し出しは工事が始まると困難なため、公民館としては全面休館を予定している。出張所にも説明はしているが、今後、調整を行う。工事概要については、12/8の利用者懇談会でも説明する予定。

② 公運審の会議開催回数

例年、公運審会議は全体会と地区会議をそれぞれ4回ずつ開催しているが、鶴瀬公民館から、今年度は委員の改選もあったので全体会を5回にしたいとの話があった。その場合には、地区会議を3回として、2月か3月に一度開催して、事業評価や予算についての協議をお願いする予定。

③ 生活実習室の調理台について

来年度の予算要求がとお入札がうまく運べば、昭和56年の開館時から設置されている木製の調理台をステンレス製のものに換えられる。

<委員からの質疑等>

- ・ 全面休館時の事務室は
(事務局) 印刷室を予定、トイレは考古館のものを借用予定。
- ・ ホールの壁鏡の扉は修理したのか
(事務局) 修繕は済んでいる。
- ・ 11/1 自動販売機設置
- ・ 12/8の利用者懇談会の確認

会議終了 午後8時40分

